



# テアトル9ニュース

お芝居大好き！九条の会  
2015年8月21日 第65号

## お芝居大好き！九条の会～テアトル9 って何??

2004年、井上ひさし、大江健三郎等9名の著名人が日本国憲法九条を守る「九条の会」を結成。その呼びかけに応え、演劇鑑賞会の会員有志で2005年「お芝居大好き！九条の会～テアトル9」を作りました。

月1回世話人会を持ち、ニュースを発行しています。興味のある方は、一緒にしませんか？下記世話人までご連絡を！

SEALDs KANSAI の抗議スピーチ、  
彼らの怒りがひしひしと伝わってきました。

松浪孝史

安全保障関連法案が衆議院の委員会で強行採決された7月15日、全国で抗議の声が上がりましたが、大阪駅前ではSEALDs KANSAI（自由と民主主義のための学生緊急行動）のメンバーが反対の声を上げました。なんと2000人以上の人が駆けつけ、付近の歩道もデッキも人でいっぱいでした。スピーチに立ったのはみんな現役の大学生。自分たちの気持ちを率直に、自分たちの言葉で伝えていました。彼らの気持ちがストレートに伝わって来る、これまでの集会やデモでは聞いたことがない感動的なスピーチでした。

その一人、寺田ともかさんのスピーチはネット上で話題になっています。みなさんもぜひ聞いてみてください。URL(アドレス)は <https://www.youtube.com/watch?v=Gu7zNMKYXts> です。

## 「えっ 兵庫区で集会？」

7月20日「戦争法案反対集会とパレード」が兵庫区の荒田グラウンドでありました。ものすごく暑い中、子どもから88歳まで170人も集まりました。兵庫区独自で集会をするのは初めてだと思います。運動の輪が広がっているのが感じられました。皆さんの区ではいかがですか？

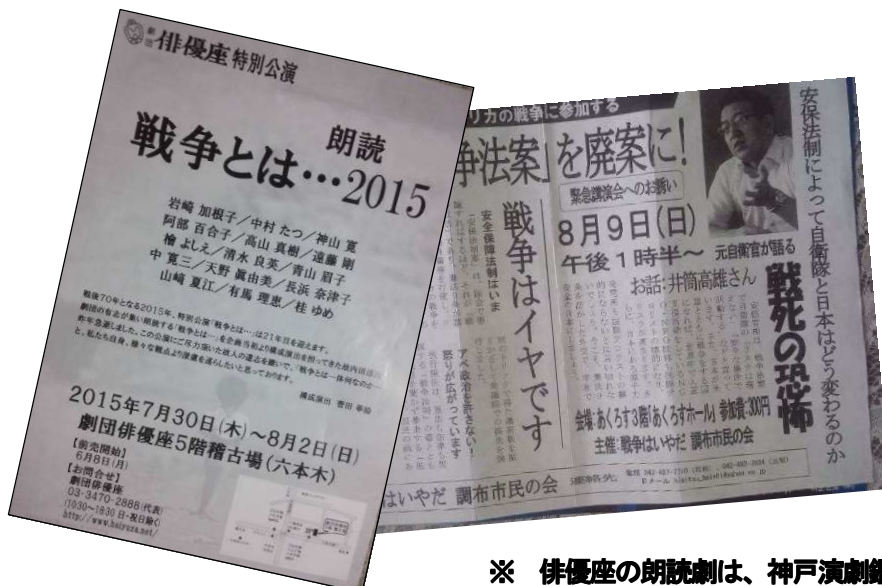
☆東灘区でも7月30日阪神御影駅前で  
安保法制案反対のチラシ配布と署名  
活動をしました。小さな子供連れの親子  
がチラシを受け取ってくれました。

## 今、行動しなくちゃ！

安保法案に怒る若者(「シールズ」。「自由と民主主義のための学生緊急行動」)たちに、高校生も加わり、「当たりまえの生活」が奪われ「戦争に駆り出される」嫌だ！と立ち上がっています。安保関連法案に反対するママの会も全国的に広がっています。創価学会の会員や創価大学でも「創価学会の平和哲学に反する」と動きが広がりつつあります。この、今、9月。演劇、文化を大切にする私たち！自分で考え、とにかく動こうではありませんか！（米田）



☆ 東京の伊藤昌博さんから、調布市民の会、俳優座の取り組み等お便りをいただきましたので紹介します。



俳優座9条の会は、先日東大教授小森陽一さんを講師に招いて、六本木で例会を開いておりました。強行採決の日には、非戦を選ぶ演劇人の会が、朗読劇を2日間にわたり行われました。

貴、会報は関係劇団に届け、活用させて頂いております。関係者の活力になっていると確信しております。

※ 俳優座の朗読劇は、神戸演劇鑑賞会からも数名が観にいきました。

## ロンドンの劇場をめぐる10年

ロンドン観劇について、10年以上になる理由とは何か？言葉の解らぬままに、今日まで、また、今後も時間とお金がある限り、それ以上に健康であることが継続の条件となつて、通いなれたロンドンのコベントガーデンに近いホテルへと、劇場めぐりは続く。

誰もが海外旅行の気分でロンドンへ行くのとは、少々違う気がする。解らぬ英語を踏みつけて、劇場の席で自らの耳と頭脳を最大限に生かしても、毎日の疲れは、これまた大変である。約2週間の滞在で時差が残る数日から本格的な日常になるまでは、自覚できない感覚の麻痺があると、今にしてみれば感じる。最大にして最高の「生きる人生を送っている」と劇場の席で脳裏に浮かぶ時があった。

感動が言葉を越えて、私の血肉となり、自らの生き方に、老いても尚、エネルギーな舞台へと誘う日々がある。

(小谷 栄雄)



## ヒロシマを訪ねて

7月11日、「父と暮せば」  
(井上ひさし作・こまつ座公演)  
の舞台となる広島を運営サークル



の有志7人で訪ねました。広島市民劇場の事務局4名の方たちは、翌日に「戦争法案」反対の広島集会在予定されている中、交流のための時間をとっていただきました。Tさんの案内で平和記念公園の爆心地・原爆ドーム・平和記念資料館などを見て回り、火ぶくれの泡を生じた原爆瓦や折れ曲がったガラスビンなどを実際にみると、同じ人間がしたことが理解できませんでした。一方、公園の近くにあるさくら隊殉難碑(1945年8月6日、日本移動演劇連盟に所属する「桜隊」丸山定夫・園井恵子など9人の俳優が被爆して全滅しました。戦後俳優座などの劇団により建立されました。)に花がそえられていました。今も広島市民劇場の方たちがお世話をされていると聞き、同じ人間として大切に守られていることに心が和みました。また、比治山を訪ねたり、広島弁による日本国憲法第9条の朗読を聞くなど得がたい体験ができました。(サークル Q G・K)

## 愛さんの一人芝居「幽霊さん」を観てきました

原作は司修さん、今まで沢山の幽霊が出てきていたのに、この頃出てこなくなり、寂しい思いをしているお婆さんの物語で、東日本大震災が題材の舞台。楽しかった日々を懐かしむ様に、幽霊さんに成り変ったり、現実に戻ったりしながら、歌って、踊って、でんぐり返り、秋田弁の長セリフを迫真の演技で、愛さんは見事に演じられています。舞台中央にそびえ立つ一本松が大勢の人達の霊を見守り、励ましてくれています。そんな一本松や、お婆さんの思いに応えるように、海の向こうから現れる“人魂”、寂しかったお婆さんを喜ばせるラストシーンはとても感動的でした。

11月8日の講演会、とても楽しみにしています。(まつぼっくり 中田泰代)



文化座 佐々木愛さん 講演会お知らせ

日時:11月8日(日) 14時30分~ 参加費:1,000円

会場: 神戸芸術センター 504号室

※地下鉄 新神戸駅、市バス 布引 下車

チケットは9月例会場、神戸演劇鑑賞会事務局にあります

例会場「テアトル9コーナー」にお立ち寄り  
ください!

テアトル9グッズのプラバン、また賛同者の方にはニュースをご用意しています。カンパも大歓迎! ご連絡は下記まで



児玉 090-8209-2391 米田 090-8658-8579

谷中 090-2101-4579

田中 090-8493-3378

## 《お笑い米軍基地》を

ご存知ですか??

お笑い米軍基地とは、沖縄の演芸集団 FEC が企画・脚本・演出を手がける舞台で、普段は別々に活動している芸人さんが、2005年から毎年6月に沖縄の米軍基地などの社会問題をテーマに「お笑い」という形で公演しています。

メンバーの一人がある番組で、「笑ったけどなんかひっかかるなと思ってくれることが僕らの狙い。こういう問題に賛成とか反対とかでなく、とにかく興味を持ってもらえたら」と話していたのが印象的でした。

DVD も出ていますが、ぜひ沖縄で生の舞台を観てみたいですね。(熊貓 Y・K)